

第3学年1組 学級活動指導案

平成28年11月22日(火) 第5校時
 児童数 34名(男子12名女子22名)
 指導者 梅澤郁枝
 場所 3年1組 教室

1 題材 「なかよしクラスにしよう！」
 ウ 望ましい人間関係の形成 内容項目(2)

2 題材設定の理由

(1) 児童の実態

本学級の児童は、全体的に明るく活発で元気がよく、仲良く学校生活を送っている。友達に親切に声をかけることのできる優しい児童が多い。一方、休み時間にドッジボールをして帰ってくると友達とのトラブルを解決出来ず訴えて来たり、人間関係がうまく築けなかったりする児童もいる。そこで、事前アンケートを行い、具体的な児童の実態把握を行った。

【事前アンケート(児童) 9/1(木) 実施人数34人】

<p>1 自分の生活をふりかえってみよう。</p> <p>① 友達とけんかしたり、意見が合わなかったりしたことがありますか。</p> <p style="text-align: center;">はい 6人 いいえ 28人</p>																				
<p>② どんな時にけんかなどのトラブルがありますか。(複数回答)</p> <p style="text-align: center;">休み時間 3人 そうじの時 2人 放課後 2人</p>																				
<p>③ どんな場面でけんかになったり、意見が合わなかったりしたことがありましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分がやってないことを自分のせいにされた時 ・仲間外れにされた時 ・気になる一言を言われた時 ・友達と遊んでいてルールでもめた時 																				
<p>④ けんかになったり、意見が合わなかったりした時どうすることが多いですか。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding: 0 10px;">・先生に相談する (11人)</td> <td style="padding: 0 10px;">・友達と話し合う (7人)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 0 10px;">・仲直りをする (1人)</td> <td style="padding: 0 10px;">・がまんする (5人)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 0 10px;">・友達に相談する (1人)</td> <td style="padding: 0 10px;">・言い合いになる (2人)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 0 10px;">・気にしない (1人)</td> <td style="padding: 0 10px;">・わる口を言ってしまう (2人)</td> </tr> </table>	・先生に相談する (11人)	・友達と話し合う (7人)	・仲直りをする (1人)	・がまんする (5人)	・友達に相談する (1人)	・言い合いになる (2人)	・気にしない (1人)	・わる口を言ってしまう (2人)												
・先生に相談する (11人)	・友達と話し合う (7人)																			
・仲直りをする (1人)	・がまんする (5人)																			
・友達に相談する (1人)	・言い合いになる (2人)																			
・気にしない (1人)	・わる口を言ってしまう (2人)																			
<p>2 考えてみよう。</p> <p>① どんなクラスで生活したいですか。(複数回答)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding: 0 10px;">・仲よし (14人)</td> <td style="padding: 0 10px;">・明るい (8人)</td> <td style="padding: 0 10px;">・やさしい (3人)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 0 10px;">・元気 (8人)</td> <td style="padding: 0 10px;">・いじめのない (6人)</td> <td style="padding: 0 10px;">・楽しい (3人)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 0 10px;">・助け合える (1人)</td> <td colspan="2" style="padding: 0 10px;">・低学年のお手本になる (1人)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="padding: 0 10px;">・あいさつができる (1人)</td> </tr> </table> <p>② 友達からしてもらった「うれしいこと」や友達と一緒にした「楽しいこと」は何ですか。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding: 0 10px;">・リコーダーと一緒に演奏する。</td> <td style="padding: 0 10px;">・計算を教えてもらって出来た時。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 0 10px;">・オルガンと一緒に演奏する。</td> <td style="padding: 0 10px;">・漢字、なわとびを教えてくれた。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 0 10px;">・絵と一緒に描く。</td> <td style="padding: 0 10px;">・えんぴつを拾ってくれた。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 0 10px;">・外で一緒に遊ぶ。</td> <td style="padding: 0 10px;">・手伝ってくれた。</td> </tr> </table>	・仲よし (14人)	・明るい (8人)	・やさしい (3人)	・元気 (8人)	・いじめのない (6人)	・楽しい (3人)	・助け合える (1人)	・低学年のお手本になる (1人)		・あいさつができる (1人)			・リコーダーと一緒に演奏する。	・計算を教えてもらって出来た時。	・オルガンと一緒に演奏する。	・漢字、なわとびを教えてくれた。	・絵と一緒に描く。	・えんぴつを拾ってくれた。	・外で一緒に遊ぶ。	・手伝ってくれた。
・仲よし (14人)	・明るい (8人)	・やさしい (3人)																		
・元気 (8人)	・いじめのない (6人)	・楽しい (3人)																		
・助け合える (1人)	・低学年のお手本になる (1人)																			
・あいさつができる (1人)																				
・リコーダーと一緒に演奏する。	・計算を教えてもらって出来た時。																			
・オルガンと一緒に演奏する。	・漢字、なわとびを教えてくれた。																			
・絵と一緒に描く。	・えんぴつを拾ってくれた。																			
・外で一緒に遊ぶ。	・手伝ってくれた。																			

- ・一人の時に遊ぼうと誘ってくれた。
- ・けんかして仲直りできた。
- ・友達がほめてくれた。

【事前アンケート（保護者） 32人/34人中（双子2組）】

<p>1 友達関係で心配なことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仲良く遊んでいるか（4人） ・わがままを言っていないか（2人） ・言葉づかい（9人） ・いじわるや相手が嫌に感じる事を言ったりしていないか（1人） ・上手に自分の気持ちを伝えることができない（1人） ・調子に乗りすぎて、ふざけてしまうので心配（1人） 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間はずれ（1人） ・呼び捨てにしていないか（1人） ・物の貸し借り（1人）
<p>2 学校で友達とどのように過ごしてもらえたら安心ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰とでも仲良く遊んでほしい（15人） ・仲間はずれやケンカをしないで（5人） ・楽しく笑顔で過ごしてほしい（5人） ・お互い高め合える関係を作してほしい（1人） ・協力し合えるようになってほしい（1人） 	<ul style="list-style-type: none"> ・困っていたら助けてあげてほしい（5人） ・相手を思いやる気持ちや痛みがわかる（1人） ・相手の気持ちを考えながら仲良く（1人）
<p>3 2のように友達と過ごすためには、どんなことが大切だと思いますか。子どもたちにメッセージをお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段一緒に遊ばない子でもいろいろと話をしてみる。（1人） ・一人一人の気持ちを考え、相手の立場になって考えることができれば、みんな仲良くできる。（2人） ・思いやりの心で接する事が大切。（8人） ・友達の気持ちを考えて、言葉を選んだり行動する。（4人） ・自分がされて嫌な事はせず、相手の立場になって接してほしい。（3人） ・ケンカする事も必要だと思うので、しっかりと自分の意見や感じた事を素直に話せるように、その場で納得できる様な関係でいてもらいたいと思います。悪いことを認め、謝れるように生活して欲しいと思います。（1人） ・友達の良いところを探してみる。（2人） ・悪口は言わず、仲間はずれなどは絶対にしない。（1人） ・すごいと思ったことは友達に伝える。（1人） 	

アンケート結果を見ると、友達とけんかしたり、意見が合わなかったりしたことがある児童は、6人で決して多くはない。しかし、友達とのトラブルの場面をみると「自分がやってないことを自分のせいにされた時」や「友達と遊んでいてルールでもめた時」などは、他の児童も経験したことがあると思われる。また、友達とけんかになったり、意見が合わなかったりした時は、先生に相談する児童が多く、自分達で解決していないことがわかる。保護者へのアンケートからも、友達にわがままを言っていないか、乱暴な言葉づかいになっていないか、呼び捨てにしていないかなど友達関係を心配していることが分かった。

(2) 題材について

望ましい人間関係づくりには、コミュニケーション能力が必要である。子供たちは友達と一緒に学んだり遊んだり、さらに協力して課題を解決したりする経験を通して、その力を身に付けていく。しかし、自分の思いや考えを適切に表現できないことから、もの事が思う通りにならず、暴言を吐いてしまう児童が少なくない。また、子供たちの中には、自分の考えに固執し、固定した人間関係の中での活動や遊びの傾向がみられ、コミュニケーション能力が十分に身に付いていない児童もいる。そこで、自分の思いや考えを相手にしっかりと伝え

ること、相手の思いや考えをしっかりと聞くための基本的なコミュニケーション能力を育てることは、望ましい人間関係形成のため有効な手段であると考え本題材を設定した。

(3) 指導について

この題材を学級共通の問題として捉えることができるように事前友達関係に関するアンケートを行う。アンケート結果を導入場面などに活用することで、一人一人が自分自身の問題として課題をつかむことができるようにする。また、保護者へのアンケートも実施し、保護者の願いも授業の中で生かしていく。

学校での日常生活で起こりがちな場面についてのロールプレイ（埼玉県人権感覚育成プログラム7-①「自分の考えをつたえよう」）に取り組みさせることにより、自分の思いや考えをどう表現すればよいか、相手の話をどう聞くべきかなどを考えさせ、互いに伝え合い、分かり合えるためのコミュニケーション能力を育てたい。ロールプレイがふざけ半分やおもしろ半分にならないように、教師がねらいをしっかりと持つとともに、児童に「自分の思いや考えを相手に伝える」という目的意識をしっかりと持たせるようにする。一人一人が具体的な目標が設定できるよう、ワークシートを工夫し、実践意欲が継続できるようにしていく。

3 研究主題との関わり

本校では、研究主題を「まごころをつくしあい、みんな仲よく、たゆまず学び続ける児童の育成」として研究を進めている。

本時は、人権教育上のねらいを「コミュニケーション能力」におき、話し合いを進めることで、友達と積極的に関わり、自己有用感を育むことで、コミュニケーションの基礎を身につけさせたい。

【手立て①】 ロールプレイやグループ学習を取り入れる。

日常生活でよくあるできごとについて、役割演技を行うことにより、自分の思いをわかりやすく相手に伝えることの大切さに気付かせたい。交替で演技を行い、相手の立場に立たせることにより、相手を理解することの大切さにも気付かせたい。これからの生活で友達と関わる時にどんなことに気を付けて生活していくかを考える場面に、自分の意見をしっかりと持たせ、グループで友達の意見と交流し、自分の意見を深めさせたい。

【手立て②】 互いのよさを認め合える振り返りを工夫する。

1週間の実践後、がんばりカードを用いて個々の努力を互いに認め合い、励まし合えるような振り返りを行う。ワークシートに「頑張っていた友達」「クラスの様子がどんなふうに変ったか」を設け、自分のことだけでなく、クラス全体のことにも目を向けられるようにする。帰りの会などで振り返りを行い、温かな人間関係作りをしていきたい。

【手立て③】 教師による励ましや評価

実践状況に応じて、個別に励ましや称賛、アドバイスをを行う。目標が未達成であったり、共通の問題が解決できたと言える状態でなかったりしても、「努力した成果があった」「よい方向に向かっている」という見方や考え方を教師が大切に、「努力することは大切」であることを教え、児童の自己指導能力を育みたい。

【手立て④】 保護者との連携

事前に保護者へのアンケートを実施し、保護者の思いや願いも授業の中で生かしていくことにより、学校と家庭が連携して、指導に当たれるようにする。家庭からも励ましの声を掛けて頂き、実践の継続化や日常化、共感的な人間関係作りができるようにする。

4 単元の目標

自分の思いや考えを相手にしっかりと伝えることや相手の思いや願いをしっかりと聞くことの大切さに気付き、具体的な行動目標を自己設定し、実践することができる。

5 指導と評価の計画

	学習活動	評価
事前	題材を知り、アンケートにこたえる。	【関心・意欲・態度】 ・学習課題について真剣に受け止め関心をもっている。
本時	課題について考え、自己目標を立てる。	【知識・理解】 ・「話す」「聞く」という基本的なコミュニケーション能力の大切さに気付いている。 【思考・判断・実践】 ・自分に合った具体的な行動目標を考え、設定している。
事後	自分の立てた目標を実践し、振り返る。	【思考・判断・実践】 ・自分の立てた目標を意識し進んで実践している。

6 人権教育上のねらい（普遍的な課題「コミュニケーション能力」）

「話す」「聞く」という基本的なコミュニケーション能力の大切さについて理解を深め、実践することにより、人間関係の基礎的なことを身につける。

7 人権教育上の視点

- (1) 多様な考えを受け入れ、よりよい解決の仕方を探ろうとしている。(価値・態度)
- (2) 互いに伝え合い、分かり合うためのコミュニケーションの技能を高める。(技能)

8 本時のねらい

- (1) 自分の思いや考えを相手にしっかりと伝えることや相手の思いや願いをしっかりと聞くことの大切さに気付く。
- (2) 「話す」「聞く」という基本的なコミュニケーション能力の大切さを考え、自分の課題に合った具体的な行動目標を設定することができる。

9 本時の展開

◎人権教育上の配慮

学習活動	○学習内容・予想される児童の反応	○指導上の留意点 ☆評価	時間
1 アンケートの結果を見て問題を把握する。 (意識化・共通化)	○アンケート結果を聞いて、気が付いたことを発表する。 ・友達とけんかをしたことがある子が多い。 ・休み時間にけんかが起きるね。 ・先生に相談している子が多い。 ・がまんしている子もいる。 ・お家の人も心配している。 ・みんな仲良くクラスで生活したいのに、どうしたらいいのだろう。	○学級の共通の問題として捉えられるように、統計資料を活用する。 ○アンケート結果から実態を把握し、課題を共通理解する。みんなやお家の人が生きたいクラスをおさえる。	5分
2 本時の題材を知る。	なにかよしクラスにしよう！	○題材を提示し、解決に向けての意欲化を図る。	2分
3 友達とけんかをしてしまう理由、その時の気持ちを考える。 (原因追求)	○自分の経験から考える。 ・いらいらする。 ・頭にくる。 ・気になることを言われた。 ・悪口を言われた。	○友達とけんかをした場面のアンケートや具体的な場面を提示し、問題点を追求できるようにする。	5分

<p>4 友達と仲良くすごすために大切なことについて考える。</p> <p>① ロールプレイをする。</p> <p>② 感じたことや考えたことをワークシートに記入する。</p> <p>③ 仲良くすごすために大切なことを考える。 (解決策)</p>	<p>・仲間外れにされた。</p> <p>○清掃中の場面を演じさせる。</p> <p>○演技をしてみてもの気持ちを書かせる。</p> <p>・わけを友達に伝えておけば良かった。</p> <p>・「ごめんね」とあやまればよかった。</p> <p>・怒らずにわけを聞けば良かった。</p> <p>○友達と仲良くすごすために大切なことを個人で考え、グループで話し合う。</p> <p>・自分の気持ちや理由を話す。</p> <p>・相手の気持ちを考える。</p> <p>・言葉遣いに気をつける。</p> <p>・わけ(理由)を聞くようにする。</p>	<p>○具体的な場面を考えることで、実践に結びつく活動を考えていけるようにする。</p> <p>○自分のめあてを立てる際の参考にするように伝える。</p> <p>○お家の人からのアドバイスも参考にして自分の考えがもてるようにする。</p> <p>☆「話す」「聞く」という基本的なコミュニケーション能力の大切さに気付いている。【知識・理解】</p> <p>◎多様な考えを受け入れ、よりよい解決の仕方をさぐれるように、自分の考えに理由を付けて発表するように声をかける。 (価値・態度)</p>	<p>6分</p> <p>5分</p> <p>12分</p>
<p>5 学習を振り返り自分に合っためあてを立てる。 (個別化)</p> <p>6 目標を発表し合う。 (実践化)</p> <p>7 実践への意欲を高める。</p>	<p>○めあてを自己決定する。</p> <p>○友達の発表を聞き、自分のめあてを再考する。</p> <p>○クラスの歌を歌う。</p>	<p>○具体的なめあてを立てるように助言する。</p> <p>○必要に応じて見直し、修正する。</p> <p>☆自分に合った具体的な行動目標を考え、設定している。【思考・判断・実践】</p> <p>◎一人一人の意見を認め、称賛し合うように声をかける。 (技能)</p> <p>○実践への意欲を高める。</p>	<p>5分</p> <p>2分</p> <p>3分</p>

10 板書計画

<p>アンケート結果</p> <p>資料</p> <p>なかよしクラスで生活したい… どうしたらいいの だろう？</p>	<p>なかよしクラスにしよう！</p>	
	<p>けんかになってしまう</p> <p>気持ち</p> <ul style="list-style-type: none">・いらいらする。・頭にくる。 <p>どうして？</p> <ul style="list-style-type: none">・気になることを言われた。・悪口を言われた。・なかま外れにされた。	<p>ロールプレイ</p>
		<p>Aさん 友だち</p> <p>・ ・</p> <p>友だちとなかよくすごすために大切なこと</p> <ul style="list-style-type: none">・自分の気持ちや理由を話す。・相手の気持ちを考える。・言葉づかいに気をつける。・わけ（理由）を聞くようにする。
		<p>自分のめあてを決めよう！</p>



なかよしクラスにしよう!

3年 1 組 () 名前

○ 友だちとけんかをしてしまう理由や気持ちを考えよう。

○ 「友だちとなかよくすごすために大切なこと」を考えよう。

□ ロールプレイ

友達のえんぎを見て、思ったこと	わたしだったら
	Aさんだったら Bさん、Cさん、Dさんだったら

友だちとなかよくすごすために大切なことはなんだろう？

メモ (いいなと思った友だちの考え)

がんばりカード

3 年 1 組 名前 _____








わたしがきめためあて

○いつ _____

○どんなふうに _____

○何をする _____

自分の行動をふりかえろう（よくできた 赤 できた 青 もう少し ぬらない）

11/24	11/25	11/28	11/29	11/30	12/1	12/2
						

行動をふりかえって、がんばることができたところ、よくなったところを書こう。

がんばっていた友達

クラスの様子（みんなの様子やふんいき）はどんなふうにかわりましたか。

先生から

家庭から



アンケート



友達と意見が合わなかったり、けんかになってしまったら...

名前 ()

*学級活動の時間に「なかよしクラスにしよう」の学習を行います。自分自身の学習をふりかえってみましょう。

① 友だちとけんかをしたり、意見が合わなかったりしたことがありますか。

はい

いいえ

② はいの人に聞きます。どんな時にけんかになったり、意見が合わなかったりしたことがありますか。(あてはまるものに○をつけよう!)

() 休み時間 () そうじの時 () 給食の時
() 放課後 () _____

③ はいの人に聞きます。どんな時にけんかになったり、意見が合わなかったりしたことがありますか。

例：ふざけていて。友達と遊んでいて、ルールでもめたとき。
気になる一言を言われて。なかま外れにされて。

④ けんかになったり、意見が合わなかったりした時どうすることが多いですか。

例：相手と話し合う。自分の意見をおし通す。がまんする。先生に相だんする。
相手のわる口を言うてしまう。

⑤ どんなクラスで生活したいですか。

例：なかよしクラス 明るいクラス 元気なクラス

⑥ 友だちからしてもらった「うれしいこと」や友だちといっしょにした「楽しいこと」は何ですか。

例：リコーダーを教えてもらって、ふけるようになった。

～ありがとうございます





アンケート



名前 ()

*皆様方には日頃から、ご協力頂きありがとうございます。

学級活動の時間に「なかよしクラスにしよう！」の学習を行います。自分自身の生活を振り返り、一人一人が自分の目標を持ち、協力し助け合って生活ができるように指導していきたいと思っています。そこで、保護者の皆様方にお子様の生活についてお聞きし、授業の中で生かしていきたいと思います。お忙しいところ申し訳ありませんが、ご協力をお願いします。

9月5日(月)までにご提出下さい。急ぎで申し訳ありませんが、よろしくお願いいいたします。

①友達関係で心配なことはありますか。

(例) お友達への言葉づかい

②学校で友達とどんなふうにご協力してもらいたいですか。

(例) みんなと協力して仲良く

③ ②のように友達と過ごすためには、どんなことが大切だと思いますか。子どもたちにメッセージがあったらお願いします。

～ご協力ありがとうございます

